

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

コリア国際学園はユネスコ憲章に示された理念を学校で実践するため、学校として持続発展可能な教育活動に取り組んでいます。

コリア国際学園の教育の特色である3言語(コリア語、日本語、英語)は本校に在籍する日本人、韓国人、在日コリアンなど多様な文化的背景を持つ生徒たちにとって母語を学ぶことであり、ルーツを学ぶことであり、多文化を学ぶことであり、コミュニケーションのためのツールを習得することでもあります。またコリア国際学園の独自の授業であるLA(リベラルアーツ)では全校生が「歌謡で見る東アジアの歴史」、「韓国伝統打楽器」、「比較宗教学」、「平和学」、「自己表現」などは自文化と他文化を学び、国際理解を深めていく過程であり、平和と人権について学ぶ過程であります。

NPO やユネスコ活動を実践している高校など外部団体との協働も活発に行っています。NPO が主催する子どもたちの国際交流キャンプの支援活動、気仙沼復興支援活動のボランティア活動、南北コリアの統一と世界の平和について考えるスタディツアーにも毎年たくさんの生徒たちが参加しています。

ESD パスポートを活用したボランティア活動を国際バカロレア教育の準備過程としてとらえ実践しています。生徒会が企画し、実践している早朝の地域清掃は生徒たちの社会貢献意識を高めるだけでなく、地域との交流をより深いものにしました。またプルタブ、ペットボトルキャップの回収にも全校生で取り組んでいます。2017年度より書き損じはがきの回収も実施します。

学校公認のクラブ活動であるユネスコ部も積極的に活動しています。フィジーサイクロン被害を支援するための募金活動を行い、支援金74,321円を寄付しました。また2016年12月23日、24日に開催された日韓中ESD推進国際ワークショップの実施のために5回にわたる準備セミナーに参加しワークショップの成功に貢献しました。

以上のようにコリア国際学園は学校全体としてユネスコスクールの活動を推進しており、学生会、クラブ活動、特別活動など様々な教育の場を利用して取り組んでおります。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）